

東京

金融サービス コーポレートサービス

金融サービス コーポレートサービスチームは、ジュニアレベルから取締役レベルまで、正規・非正規雇用双方のさまざまなポジションに関する人材紹介サービスを行っています。当社がコーポレートサービスの範囲で人材紹介を手がけている具体的な職種には、アドミニストレーション／秘書業務、調達／購買、ファシリティ管理、マーケティング（ブランディング、企業広報）、メディア・リレーション／PR、IR などがあります。

市場概況

コーポレートサービス分野は、世界の金融市場で不透明な市況が続いていたことから、依然として厳しい状況にあり、バックオフィス・サポートの職種で明確に見受けられた回復の兆しも限定的なものにとどまりました。そのため、顧客企業が2010年での回復を見据えつつ、事業の成功を担うフロントオフィスにより重点を置いていたのは理解に及ぶところです。

アドミニストレーション分野では、企業がすべての部門でサポート人員削減数を維持していたことから、2008年に目の当たりにした規模縮小／リストラ（特に外資系銀行の投資銀行部門で厳しいものがあつた）によって、雇用機会はほとんど創出されませんでした。

調達／購買とファシリティ関連の職種については、企業内雇用の機会は限定的なものでした。企業が採用を実施した場合、その人材はコスト削減、およびリストラに関して申し分ない実務経験を持つ求職者となっていました。ベンダー・リレーションや交渉に関する望ましいスキルを備えた人材は人気が高かったものの、募集の数は2009年を通して低いものにとどまりました。企業は、一年にわたり、そうしたサービスをアウトソーシングへと委ねる柔軟性を好む傾向にありました。マーケティング（ブランディング、企業広報を含む）とPRも、企業の一部にそうした部門の規模縮小による短期的なコスト削減に頼るところもあつたため、2009年の当初は削減の憂き目に遭っていました。より前向きな動向では、年度の後半に中期から長期の展望に軸足を置く企業が一部に見受けられ、その結果そうした分野で人材を雇用する運びとなりました。企業としては、一般の目に映る自社イメージの再構築を継続して図っていることから、このような雇用傾向は2010年においても続いていくかもしれません。

人材供給

2009年の市場におけるアドミニストレーションの求職者数は、2008年の規模縮小措置による当初の増大後、いく分安定したものとなりました。一部の企業が（拡大）によるものではないとしても、少なくとも代替要員の補充ベースで一時的に新たな人員を雇用し始める中、最も経験豊富な求職者が場合によってはポジションを見いだすケースも出ました。今もなお市場で求職中の人材は、現職に比較的短い期間携わっていたか、契約・派遣で雇用されているケースが多く見られました。優れた素養を備えた経験豊富なエグゼクティブ・セクレタリー／PAは、企業がより経験の浅い補充人員を犠牲にして経験度が高いスタッフを引き留めたことから、依然として不足する状況が続きました。不透明な市況が継続する中、経験がより豊富な人材は今もなお転職することに積極的にはなっていません。ファシリティ管理のポジションについては、この分野での目立った人材不足は見受けられませんでした。このような状況は、金融問題が続いているため、2009年はビジネス全体の拡大が限定的なものとなり、オフィスの移転も少なかったことが原因となったのかもしれませんが、申し分ないベンダー管理経験・交渉スキル、スタッフ管理／チームリーダーの経験、それにコスト削減スキルを持ち合わせた調達／購買のスペシャリストは依然として人材不足が続いていますが、これらの対象者が転職することに消極的なため、そうした人材の欠員ポジションはほとんど出ませんでした。そのため、それらの求職者としてはカウンター・オファーを受けることに期待を寄せることができました。マーケティングでは、管理職レベル以上の採用候補者ポジションは、依然としてオープンのままとなりました。金融分野でのマーケティング経験を持った実戦力となる求職者数は引き続き限られているため、他のシニアレベル職種と同様に、そうした人材は新たなポジションを積極的には求めませんでした。またそのような人材は、次の一手に出るタイミングや雇用先の選定に関して、より選択的な対応をとれる立場にもありました。全体として、2009年における日本の雇用市況は概して停滞が続き、欠員職種における継続した人材不足を補う優れた求職者数は限られていました。

契約・派遣

契約・派遣の採用も、多くの企業が人員削減のため職種の統合によりコスト削減を追求したことから、2009年を通して厳しい状況となりました。雇用市場で求職するに至った契約・派遣社員の多くは、直近のポジションと同様レベルの職種を探すのに苦渋することになりました。そのため、雇用先を見つけた人材は、市況が回復したところで、再び求職活動を開始する可能性もあります。

東京

金融サービス
コーポレートサービス

2010年の展望

多くの企業が雇用凍結を解除し市場感情が持ち直しつつあると映る状況のもと、最悪の事態は終わったという兆しが現れています。もっとも、2009年末にかけて、また2010年へと向かう中で、この勢いが持続すると断言するのは依然として時期尚早です。従来から、コーポレートサービスとバックオフィス・サポートの職種は、市況改善の恩恵にあずかる最後の部門に属していますが、2010年第1四半期の始まりが力強いものとなれば、残りの期間はさらに希望が持てることになるかもしれません。

職種（経験年数）	正社員（年俵）		派遣社員（時給）	
	2009	2010	2009	2010
アドミニストレイティブ				
アドミニストレイティブマネージャー（4年以上）	800 - 1000万円	800 - 1000万円		
司書（4年以上）	600 - 900万円	600 - 900万円		
エグゼクティブアシスタント（3 - 5年）	500 - 800万円	500 - 800万円	1750 - 3000円	1750 - 3000円
翻訳 / 通訳（3年以上）	500 - 800万円	500 - 800万円	1700 - 3200円	1800 - 3200円
総務スタッフ（3 - 5年以上）	450 - 700万円	450 - 700万円	1650 - 2500円	1600 - 2500円
グループアシスタント（2 - 4年）	450 - 650万円	450 - 650万円	1700 - 2400円	1650 - 2400円
オフィスアドミニストレーター（2 - 4年）	450 - 600万円	450 - 600万円	1700 - 2400円	1600 - 2500円
受付（2 - 5年）	350 - 550万円	350 - 550万円	1500 - 1650円	1400 - 1650円
コーポレートサービス				
コーポレートサービスディレクター（8年以上）	1500 - 2500万円	1500 - 2500万円		
セキュリティ統括者（8年以上）	1400 - 1800万円	1400 - 1800万円		
コーポレートサービスマネージャー（5年以上）	1000 - 1400万円	1000 - 1400万円		
購買・調達マネージャー（5年以上）	900 - 1500万円	900 - 1500万円		
コールセンターマネージャー（4年以上）	900 - 1200万円	900 - 1200万円		
施設管理マネージャー（5年以上）	800 - 1200万円	800 - 1200万円		
施設管理スタッフ（3 - 5年）	600 - 900万円	600 - 900万円	1800 - 2700円	1700 - 2700円
購買・調達スタッフ（3 - 5年）	600 - 900万円	600 - 900万円	1700 - 2700円	1600 - 2700円
マーケティング				
コーポレートコミュニケーション統括者（8年以上）	1500 - 2000万円	1500 - 2000万円		
マーケティング統括者（8年以上）	1400 - 2000万円	1400 - 2000万円		
ブランドマネージャー（4年以上）	900 - 1400万円	900 - 1400万円		
マーケティングマネージャー（3 - 5年以上）	900 - 1400万円	900 - 1400万円		
メディア / プレスリリースマネージャー（6年以上）	900 - 1400万円	900 - 1400万円		
コーポレートコミュニケーションマネージャー（5年以上）	900 - 1200万円	900 - 1200万円		
投資家向け広報 / イベントマネージャー（2 - 4年）	900 - 1200万円	900 - 1200万円		
カスタマーサービスマネージャー（4年以上）	800 - 1200万円	800 - 1200万円		
メディア / プレスリリーススタッフ（2 - 4年）	600 - 800万円	600 - 800万円		
コーポレートコミュニケーションスタッフ（2 - 4年以上）	500 - 700万円	500 - 700万円	1700 - 2600円	1650 - 2600円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。